

令和2年度（第57年度）

事業報告

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

1. 事業報告

新型コロナウイルスによる社会活動の変化に伴う価格変動をはじめ近年の消費不振や価格低迷によって影響を受ける生産者の経営安定や再生産の確保を図るため、著しい価格低落があった主要な野菜に対し岡山県野菜価格安定促進事業および特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における価格補てん金・価格差補給交付金等の交付を行い、もって国民消費生活の安定に資する事業を行いました。

2. 制度の改正

業務対象年間等について業務方法書を変更し拡充強化、適正化をはかりました。

（1）岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

令和元年度において交付金交付があった業務区分、また令和2年度に予約数量が減量となる業務区分については、業務対象年間を短縮し、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また、対象市場については、全農岡山県本部の取引中止や業務終了により3社削除し、合併等により名称に変更のあった会社名については変更しました。

（2）特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（公1事業）

令和元年度において交付金交付があった業務区分、また令和2年度に予約数量が減量となる業務区分については、業務対象年間を短縮し、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また、対象市場、卸売業者については、市場廃業、業務終了等のため3社削除し、合併等により名称に変更があった対象市場、卸売業者については変更をしました。

（3）契約特定野菜等安定供給促進事業（公1事業）

本事業につきましては参加がなく事業は行われませんでした。

（4）指定野菜価格安定対策資金の円滑化に資する事業（公1事業）

指定野菜価格安定対策事業造成計画に基づいた結果、独立行政法

人農畜産業振興機構へ納付する令和2年度県補助金はありませんでした。

3. 事業実績

交付予約数量は、適正化を図り8,013トン（前年度より670トン減）で、これに対する準備金385,077,280円（前年度より24,849,720円減）を造成しました。

本年の野菜の消費状況は、3月から新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言による外出、移動制限での外食から内食への変化、その後のGOTOトラベル、GOTOイート等による外食への誘導、年末から一部地域の再度の緊急事態宣言による外食産業の営業時間の制限等により大きな変化が度々ありました。

また、生産面では、3月までは暖冬傾向、4月になると低温、5～6月は、気温が平年より高い傾向、梅雨明けが7月末～8月上旬と遅く、8月から9月上旬までは、高温・干ばつ傾向、10月、11月は冷え込みがなく気温は高い傾向、12月は冷え込みが強い、という極端な気象変化の影響で、10月上旬までは全般に不作傾向でしたが、一転10月中旬以降は豊作傾向となりました。

以上のような例年と異なる需要動向と極端な気象条件の中で、野菜の価格は、9月までは多くの品目で高値推移でしたが、10月以降は低迷が継続しました。特に11月中旬から約1か月間は多くの野菜が極端な安値となりました。

こうした状況下で、令和2年度事業の価格補てん金・価格差補給交付金の交付額は、12,688,693円（令和2年度事業で3月末までに対象出荷期間が終了する業務区分）となり、前年度同期対比約52%の交付でした。

（1）岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

交付予約数量は2,811トン（前年度より335トン減）で、これに対する価格補てん準備金総額134,501,200円（前年度より9,860,320円減）を造成しました。

価格補てん金の交付額は6,739,379円（前年度より2,446,241円減）で補てん率は5.0%となりました。

交付率の高い業務区分は「なす・12月」63.1%、「トマト（ミニトマトを除く）・4月～6月」58.9%、「さといも・9月～12月」38.2%で、「トマト（ミニトマト）・4月～6月」の1,635,496円が最も多い交付額となりました。

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 (公1事業)

① 特定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は1,002トン(前年度より71トン減)でこれに対する価格差補給交付準備金総額は59,707,380円(前年度より3,317,510円減)となりました。

このうち事業の約3割(重要特定野菜は約5割)を負担する国分26,613,258円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の33,094,122円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は、1,601,478円(令和2年度事業で3月末までに対象出荷期間が終了する業務区分、前年同期より931,675円減)で交付率は2.7%でした。

交付率の高い業務区分は、「ブロッコリー・中国ブロック・10月～12月」32.6%、「カリフラワー・近畿ブロック・10月～12月」27.5%、「すいか・中国ブロック・7月～8月」24.4%で、交付額が最も多い業務区分は、「すいか・中国ブロック・7月～8月」の885,330円でした。

② 指定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は4,200トン(前年度より264トン減)でこれに対する価格差補給交付準備金総額は190,868,700円(前年度より11,671,890円減)となりました。

このうち事業の約5割を負担する国分95,469,715円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の95,398,985円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は4,347,836円(前年同期より8,459,538円減)で交付率は2.3%となりました。

交付率の高い業務区分は、「冬キャベツ・中国ブロック・11月～12月」51.0%、「秋冬ねぎ(青ねぎ(こねぎを除く))・近畿ブロック・1月～3月」18.9%で、交付額が最も多い業務区分は、「秋冬ねぎ(青ねぎ)・中国ブロック・1月～3月」の936,895円でした。

事業報告の附属明細書

1. 会員 (単位：会員)

区分	元年度末	2年度増加	2年度減少	2年度末
市町村	23	0	0	23
農協	9	0	7	2
連合会	2	0	0	2
合計	34	0	7	27

2. 基本財産 (単位：千円)

区分	元年度末	2年度増加	2年度減少	2年度末
県受入補助金	25,005	0	0	25,005
特別積立金	21,000	0	0	21,000
合計	46,005	0	0	46,005

3. 役職員 (単位：名)

区分	元年度末	2年度増加	2年度減少	2年度末
理事	11	1	1	11
監事	3	2	2	3
運営協議会員	4	1	1	4
職員	(3) 4	0	0	(3) 4
合計	(3) 22	4	4	(3) 22

(注) () は、兼務職員内数です。

4. 預貯金・国債 (単位：円)

区 分	元年度末	2年度増加	2年度減少	2年度末
普通預金(農中)	15,702,337	284,520,783	285,731,698	14,491,422
〃 (JA岡山)	3,200,592	11,779,018	11,618,899	3,360,711
〃 (中銀)	501,906	1,048,755	1,009,274	541,387
定期預金(農中)	267,202,042	264,683,042	267,202,042	264,683,042
〃 (JA岡山)	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
国債(中銀)	89,979,784	0	0	89,979,784
合 計	379,586,661	565,031,598	568,561,913	376,056,346

5. 主な会議及び業務

(1) 定時総会

開催月日 令和2年 6月19日
(決議の省略による)

議決事項

第1号議案 令和元年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録承認の件。
(原案可決)

第2号議案 追加理事及び補欠監事の選任の件
(原案可決)

第3号議案 業務方法書の変更案承認の件。
(原案可決)

報告事項

- 1) 令和2年度事業計画書について
- 2) 令和2年度収支予算書について
- 3) 令和2年度資産調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 令和2年度借入金の最高限度について
- 5) 令和2年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) 定期提出書類について

(2) 臨時総会

開催月日 令和2年 8月 4日
開催場所 (決議の省略による)

議決事項

第1号議案 公益社団法人岡山県野菜生産安定協会役員の補欠選任の件 (原案可決)

(3) 理事会

- ① 開催月日 令和2年 5月27日
(決議の省略による)

審議事項

- 1) 令和元年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について(原案承認)
- 2) 理事、監事の改選について
- 3) 業務方法書の変更(案)について(原案承認)
- 4) 定期提出書類について(原案承認)

5) 第56回定時総会の開催ならびに提出議案について(原案承認)

② 開催月日 令和2年 7月16日
(決議の省略による)

審議事項

- 1) 公益社団法人岡山県野菜生産安定協会役員の補欠候補者について(原案承認)
- 2) 令和2年度臨時総会の開催ならびに提出議案について(原案承認)

③ 開催月日 令和3年 3月 3日
開催場所 JA全農おかやま 第1会議室

審議事項

- 1) 令和3年度事業計画書(案)について(原案承認)
- 2) 令和3年度収支予算書(案)について(原案承認)
- 3) 令和3年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について(原案承認)
- 4) 令和3年度借入金の最高限度(案)について(原案承認)
- 5) 令和3年度余裕金の預入ならびに運用先(案)について(原案承認)
- 6) その他

(4) 監査

実施月日 令和2年 5月 1日
実施場所 JA全農おかやま 第3会議室
監査項目 令和元年度決算監査

(5) 運営協議会

① 開催月日 令和2年 5月15日
(書面確認協議)

協議事項

- 1) 令和元年度事業報告、事業報告の附属明書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
- 2) 追加理事及び補欠監事の選任について
- 3) 業務方法書の変更案について
- 4) 定期提出書類について

5) 令和2年度第56回定時総会の開催ならびに提出議案について

② 開催月日 令和3年 2月 2日
開催場所 JA全農おかやま 第3会議室
協議事項

- 1) 令和3年度事業計画書(案)について
- 2) 令和3年度収支予算書(案)について
- 3) 令和3年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について
- 4) 令和3年度借入金の最高限度(案)について
- 5) 令和3年度余裕金の預入ならびに運用先(案)について
- 6) その他

(6) 主な業務及び事務処理事項

- 令和 2年 4月 1日 令和2年度野菜価格安定事業事務処理基準を策定。
- 令和 2年 4月 1日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実施状況報告書(令和元年度：令和2年3月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 令和 2年 4月 13日 役員の退任に伴う変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 2年 6月 12日 令和2年度岡山県野菜価格安定促進事業費補助金交付申請書を岡山県へ提出。
- 令和 2年 6月 22日 定期提出書類(事業報告書等)を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 2年 6月 22日 令和2年度管理運営分担金の納入を依頼(全JA、JA全農おかやま)。
- 令和 2年 6月 22日 令和2年度岡山県野菜価格安定促進事業及び特定野菜供給産地育成価格差補給事業に係る負担金の納入を依頼(会員市町村、JA全農おかやま)。
- 令和 2年 6月 22日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業及び岡山県野菜価格安定促進事業の業務方法書の変更承認申請書を岡山県へ提出。
- 令和 2年 6月 24日 令和2年度補助金概算払請求書を岡山県に提出。
- 令和 2年 7月 6日 役員の辞任及び就任に伴う変更届書を岡山県に電子申請にて提出。

- 令和 2年 7月31日 令和2年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金に関する申込み及び価格補てん金交付契約の締結。(7月末申込期限)
- 令和 2年 7月31日 令和2年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る申込み及び特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金交付契約の締結。(10月以降開始の業務区分)
- 令和 2年 7月13日 役員の退任に伴う変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 2年 8月 4日 令和2年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。(10月以降開始の業務区分)
- 令和 2年 8月13日 令和2年度岡山県野菜価格安定促進事業・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収、返戻(関係JA)。
- 令和 2年 8月17日 役員の就任に伴う変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 2年10月23日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実施状況報告書(令和2年度9月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 令和 3年 1月26日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。(3月16日開始分)
- 令和 3年 2月10日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)
- 令和 3年 2月10日 岡山県野菜価格安定促進事業業務方法書の変更申請を岡山県へ提出。
- 令和 3年 2月12日 令和3年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結の依頼。(3月16日開始分)
- 令和 3年 2月18日 令和3年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行

政法人農畜産業振興機構へ提出。(3月16日開始分)

令和 3年 2月24日 令和3年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結の依頼。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)

令和 3年 2月24日 令和3年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金交付に関する申込および価格補てん金交付契約の締結。(対象出荷期間の終了が12月末日までの業務区分。)

令和 3年 3月 1日 令和3年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収。(3月16日開始分)

令和 3年 3月 3日 令和3年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)

令和 3年 3月16日 令和3年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収および返戻。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)

令和 3年 3月16日 令和3年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る準備金(負担金)を徴収および返戻。(12月までの業務区分)

令和 3年 3月22日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る令和2年度事業実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。

令和 3年 3月24日 定期提出書類(事業計画書等)を岡山県に電子申請にて提出。

令和 3年 3月31日 令和2年度岡山県野菜生産安定促進事業実績報告書を岡山県へ提出。